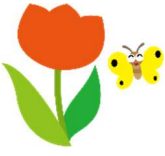




Maison Kumamuta



2024年 発行 4月号
広報 メゾン・クマムタ VOL.191

4月生まれの ご利用者の方

社会福祉法人 恵春会

基本理念

人間尊重の精神と人間平等の思想の実現

方針

1. 個人の自由と権利の尊重
2. 自立への援助
3. 施設は地域社会福祉の核となれ
4. 職員は専門職としての誇りと研鑽を
5. 在り続けるために不断の努力を



清 崎 様 小 林 様 浅 井 様 田 尻 様

障害者支援施設 くまむた荘

〒861-4215

熊本県熊本市南区城南町沈目1502

TEL (0964) 28-4680 FAX (0964) 28-5403

くまむた荘デイサービスセンター春秋館

TEL・FAX (0964) 28-2760

相談支援センター絆

〒861-4202

熊本市南区城南町宮地1050

TEL (0964) 28-7799 FAX (0964) 28-0040

家族会懇談会

3月20日(水)くまむた荘新館ホールにて家族会懇談会が行われました。

はじめに、各部署長より、施設で行っている支援の現状について、写真やグラフ等を用いた資料を使い報告を行いました。今年度はご利用者が実際にリハビリをされている様子の動画を見ていただき、PTからリハビリの状況についても説明を行いました。

後半の懇談会では、ご家族のグループに職員も加わり、『サイコロトーク』で盛り上がりました。トークテーマは「サイコロの目次第!」ということで、各グループ様々な話題で話に花が咲いていました♪ご家族と、入所されているご利用者との思い出話など、普段聞けない貴重なお話を聞くことができ、職員も有意義な時間を過ごす事が出来ました。



【家族懇談会式次第】

- 一、米光会長挨拶
- 二、梅田施設長挨拶
- 三、各部署からの報告
(相談・医務・介護・給食・PT)
- 四、グループ別懇談会
- 五、閉会の言葉(本田副会長)

給食だより

3月はお花見がありました🌸
 今回のお弁当は外注ではなく、給食室の手作りで提供させて頂きました!!
 お品書きも手作りで作成し、一つ一つお弁当の蓋に貼り付け、より楽しんでいただけるように工夫しました。
 ご利用者からも好評で、「美味しい!!」との感想をいただきました!

へお品書き

- *桜ちらし・塩むすび
- *天ぷら(海老・ピーマン・かき揚げ)
- *肉団子
- *塩鯖焼き
- *カニ風味卵焼き
- *煮しめ(かぼちゃ・たけのこ・花麩)
- *豆のサラダ
- *菜の花と人参の和え物
- *桜餅・いちご



☆新利用者紹介☆

池田 真由美さん
いけだ まゆみ



★誕生日・・・12月18日
 歌う事が好きで演歌やポップスを良く歌います☆
 手を使う事が好きで、スキルスクリーンやアイロンビーズ、チラシの入れ物入れ等を作っていました♪
 おしゃべりをするのが大好きで名前を覚えるのが得意です!
 皆さんの名前を早く覚えたいので教えてください。よろしくお願いします。

☆退職者紹介☆



3月28日(木)のお花見行事の中で、今年度退職者のお別れ会を行いました。今年度は給食室から金田さん(22年)、事務から北村さん(12年)、介護から松川さん(5年)が退職となりました。お別れ会では利用者代表の伊津野様よりお別れの挨拶と花束贈呈をしていただきました。金田さん・北村さん・松川さん、お疲れ様でした!

デイサービスセンター 春秋館



寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになってきましたね。昼間は、半袖で過ごせる日も出てきました。

春秋館の花壇にも、色とりどりの花が咲き始めました。春の花と言えば「チューリップ」ですね。皆さん「何色かなあ?」「黄色が咲き始めたよ」「赤もふくらんでるよ」と、つぼみが大きくなっていく様子を観察しながら、ワクワク気分を楽しんでおられます。

そして今年は、桜が咲くのが遅いのかな・・・と書いていましたが、お天気が良い日に一気に咲きましたね。春秋館の裏手の桜も見事です☆

4月初旬には、桜の見学ドライブに行きました。その様子は次回号に掲載したいと思います。お楽しみに♪

黄色いチューリップが咲きました★



素敵な笑顔で★



桜餅も美味しいですよ☆



3月28日のお昼はお花見弁当でした♪

当日は、雨が降り花を見に行くことは出来ませんでした。が、美味しいお弁当に皆さんの素敵な笑顔が見れました★

相談支援センター 絆

🌸 新年度スタート 🌸



よろしくお願いいたします。

新年度のスタートにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

令和5年5月から、新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同じ五類感染症に変更されたことに伴い、いい面もあれば混乱が生じうる面もありますが、これまで通り予防をしっかりと意識していきたいと思えます。また、障がい者の日常生活および社会生活を総合的に支援するため、報酬や指定基準などが3年ごとに見直しがあります。今年度その改定がありました。改定内容を把握し、国が障がい福祉に関して何を課題として何を求めているかを理解しながら、利用者のニーズに合った質の高い支援を提供できるよう職員一同取り組んでいきたいと思えます。

新年度スタート!

施設長挨拶

花の盛りもすぎ、いよいよ春も深まってまいりました。昨年度もご家族の皆様には、くまむた荘の運営にご協力いただきありがとうございました。

さて六年度は、医療・介護・障害福祉サービスの三分野において、同時にトリプル改定の年であります。障害サービス分野では主に障害者の重度化・高齢や親亡き後を見据えた緊急時対応・施設や病院等からの地域移行の推進を担う地域生活拠点等について、意思決定支援の推進、障害者虐待防止の推進など今後の障害者支援施設に求められる役割・機能が提示されました。内容としては施設系サービスでは、施設のすべての入所者に対して、地域移行の意向を確認すること。また、サービス等利用計画・個別支援計画の作成等に関しても、利用者の自己決定・意思決定の尊重及び意思決定の支援に配慮した計画作成を検討すること。併せてサービス担当者会議において、原則利用者本人の参加を通じて、利用者の生活に対する意向等を改めて確認する等。日中活動系サービスにおいては、サービス提供時間に応じた評価の導入、短期入所における緊急時の受入を更に評価する等示されました。現在何を重点的に取り組んでいくか組織内で検討しておりますので決定後お知らせいたします。なお、令和六年度の事業計画につきましても次号でお知らせする予定です。今年度もどうぞよろしくお願いたします。

お花見

3月28日(木)はくまむた荘においてお花見行事を開催しました。この日は生憎の雨模様で新館ホールでの開催となりました。

今年のお花見のテーマは『音楽♪』。まずは松岡音楽療法士による音楽療法から始まり、春の歌をご利用者と一緒に歌いました。続いてお楽しみ抽選会では、春にちなんだポストカードや桜の置物などのプレゼントが運のいい8名のご利用者に当たり、にっこり!

次に、4名の職員有志で結成された「花より団子チーム」とギタリストの坂口先生、梅田施設長の友人由紀子さんによる「ふるさと」のウクレレ演奏と歌が披露されました。職員有志メンバーは梅田施設長、事務室の松野・網田、祥麟館の早野で、昨年末から坂口先生の指導のもと、ウクレレの練習を始められたそうです。今回初披露で「とても緊張して手が震えた」と言われていましたが、ホール内は素敵な音色に包まれ、みなさん聴き入っておられました。

その後は坂口先生と由紀子さんのデュエットで「川の流れるように」「上を向いて歩こう」「雨の慕情」「マイウェイ」を披露していただきました。とても素敵な歌声と生の演奏に、ご利用者も一緒に口ずさんでおられました。昼食はくまむた荘特製お花見弁当に舌鼓を打ち、午後からのカラオケ大会では、皆さん自慢の十八番を披露するなど、楽しい時間を過ごすことができました。



花より団子応援団☆



↑由紀子さん♪



～花より団子チーム～



初めての楽器「カホン」叩く場所で音が変わる楽しさ♪



ギター演奏中の坂口先生